

研究成果報告書 (掲載期間 2022.11.1－2023.10.31)

学会発表

- (1) 釣部拓人, 坪井涼: 流体潤滑状態における凸型テクスチャの形状が摺動特性に及ぼす影響に関する数値的研究, 日本機械学会 第 21 回機素潤滑設計部門講演会 (MDT2022), 2022 年 12 月, オンライン開催.
- (2) 吉田拓司, 坪井涼: 凸型テクスチャを用いた摺動面において発生するキャビテーションの流体潤滑特性に与える影響についての数値的研究, 日本機械学会 東海支部第 54 回学生会卒業講演研究発表講演会 TOKAI ENGINEERING COMPLEX 2023, 2023 年 3 月, オンライン開催.
- (3) 濱野翔太郎, 坪井涼, 鈴木正也, 水野拓哉: 着氷現象における氷表面での単一液滴の衝突挙動に関する研究, 日本機械学会 東海支部第 54 回学生会卒業講演研究発表講演会 TOKAI ENGINEERING COMPLEX 2023, 2023 年 3 月, オンライン開催.
- (4) 小松正直, 坪井涼: カヌー競技用パドルのパドルリング時における流れのシミュレーション, 日本機械学会 東海支部第 71 期講演会 TOKAI ENGINEERING COMPLEX 2023, 2023 年 3 月, オンライン開催.
- (5) 小松正直, 坪井涼, 橋本卓也: カヌー競技用パドルのパドルリング時における流れに関する研究, 日本機械学会 2023 年度 年次大会, 2023 年 9 月, 東京.
- (6) 吉田拓司, 坪井涼: 凸型テクスチャを用いた摺動面における流体潤滑特性に対するキャビテーションの影響に関する数値的研究, 日本機械学会 2023 年度 年次大会, 2023 年 9 月, 東京.

科研費採択

- (1) 坪井涼 (代表): 23K03680, 基盤研究 (C), SLD 着氷における液滴の衝突・飛散メカニズムの解明およびモデル開発, 2023.
- (2) 宮本 潤示 (代表), 坪井 涼 (分担): 23K03650, 基盤研究 (C), 鋼のプラズマ窒化を用いたヘテロ構造表面の創出によるトライボロジー特性の向上, 2023.

学外競争的研究資金獲得

- (1) 坪井 涼: NEDO グリーンイノベーション基金事業/CO2 等を用いた燃料製造技術開発プロジェクト, 研究開発項目 1－[1] 液体燃料収率の向上に係る技術開発, (テーマ名) 乗用車および重量車の合成燃料利用効率の向上とその背反事象の改善に関する技術開発, 自動車用内燃機関技術研究組合 (AICE) からの再委託.

その他

- (1) 坪井 涼: 特集・リファレンス オブ リファレンス －2023 年版－(2) 解析編 連成解析・CAE への導入, トライボロジスト, 68 巻, 2023, 8 号, pp.544-545.